とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当 環境	社会	経済	期待レベル	具体的な取組（県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	出身・雇用・登用・教育・福利厚生などあらゆる面において、公平で差別することない雇用体制を構築している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・就業規則では、ハラスメント行為を禁止しており、これに違反すると懲罰の対象となる。 ・ハラスメント相談窓口を総務部においている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	委託している労務管理事務所と連携し、長時間労働の是正のために全従業員の勤務体制を管理している。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	現在、外国人労働者は雇用していないが、今後懸念される人材不足の問題を解消するためには、働き方の多様化に伴い、外国人労働者の受入体制を整備している。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・当社の安全衛生推進委員会が実施している定期的な安全パトロールや、年1回開催される協力会社も参加する安全大会で作業事故や交通事故防止のための教育や無事故対策の徹底に努めている。 ・毎年、全社員の共通認識となる安全衛生標語を社員や協力会社から募集し、1年間の無事故、無災害の安全作業を徹底している。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・【予定】メンタルヘルスに関する研修会の開催を計画 ・【予定】定期的に社員のストレスチェックを実施し、高ストレス判定者にはカウンセリングができるよう体制を整える。			3														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・障害者や高齢者が安心して働ける職場環境の整備や施設の改善を行っている。 ・子育て世代の男女社員へ育児休業制度の周知及び取得の促進を行っている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・とちぎ健康経営認定事業所として登録している。 ・社内の健康診断の受診率100％達成とその後の経過処置の観察を実施。 ・毎年11月~12月にかけて、社員にインフルエンザの予防接種を実施している。			3					8									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・業務に必要な資格や免許の取得に関しては、会社負担や支援制度を整備している。 ・当社の業務は様々な業種に分かれているため、事業所ごとに定期的に安全教育会議を開催し、従業員の適切な能力育成や安全に対する教育訓練を実施している。				4				8	9								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	【予定】提携している労務管理事務所と協議して、就業規則の見直しや体制の整備を進めている。								8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	当社が取得しているISO14001にて、「廃棄物の適正管理」を目標の1つに掲げ、廃棄物の削減並びにリサイクルの向上を進めている。											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	当社が取得しているISO14001にて、「エネルギー使用量の削減」を目標の1つに掲げ、電気・ガス・軽油・ガソリンなどの使用量を日々管理し、削減に繋げている。						7.3							13				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	ISO14001の認証を2003年に取得して以来、現在に至るまで二酸化炭素の排出量の削減に取り組んできている。						7.2 7.3						12.4	13.3				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	有害化学物質は取り扱っていないことを社内で確認している。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	資材・部品・サービスの設計や開発、提供においてはライフサイクルを考慮し、環境負荷の低減に努めている。						6.6									15		

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
16	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	社内における水の使用量の管理をはじめ、排水においても水質汚染に繋がるような物質の流出には特に注意を払っている。						6.4 6.6												
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	当社は2003年に環境ISO14001を認証取得し、現在に至る。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	当社のホームページには、環境問題に取り組むための目的や具体的な指標が明示された「環境方針」を掲示してある。												12.6					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	当社は太陽光パネルでの発電によりエネルギーの再生利用を進めている。							7.2						13				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	当社は太陽光パネルでの発電によりエネルギーの再生利用を進めている。												12.2	13	14	15		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	当社はごみの排出量の削減のために、廃棄物の分別を徹底することでリサイクル率の向上に努めている。（例：コピー用紙に関しては、裏面使用後は資源物としてリサイクルしている。 又、トナーカートリッジは、再利用するため回収している。）						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	就業規則内にて汚職や贈収賄を制裁の対象として定め、全従業員に周知している。																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	就業規則内にて不正競争行為を制裁の対象として定め、全従業員に周知している。																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	事業形態上該当しない。								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	就業規則内にて会社や取引先の情報漏洩並びに個人情報の不正使用及び漏洩防止を明記している。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	事業形態上該当しない。																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	取引先や協力会社に対しては、コンプライアンスに則り、人権侵害防止をはじめ倫理面において適切な対応で取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	事業形態上該当しない。			3.9									12.4					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	当社で取得しているISO9001のシステムを活用し、顧客の満足度向上につながる品質管理を徹底している。									9								
30	製品・	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	サービスの提供や物品の購入にあたっては、ライフサイクルを考慮し、環境負荷の低減に努めている。						6						12	13	14	15		

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
31	サービス	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	事業形態上該当しない。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	当社では、事業活動から排出される様々な物質が周囲の環境においてどのような影響を及ぼすかを評価し、点数化していることで環境汚染防止を徹底している。又、毎朝行なう社屋周辺の清掃作業は、周りの企業にも連鎖し、地域一帯で清掃活動を実施している。				4					9		11	12		14	15		17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	宇都宮まちづくり貢献企業の承認をはじめ、宇都宮防災協力事業所登録や自衛消防協会へ加入し、地域貢献活動を実施している。又、栃木ＳＣや宇都宮ブレックス、日光アイスバックス、宇都宮ブリッツェンなどとサプライヤー契約をし、県内のプロスポーツクラブの支援をしている。				4							11			14	15		17
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	当社の事業活動の1つに一般廃棄物の収集運搬業務があるが、その契約先は宇都宮市内だけでも約500店舗ほどになる。当社においては、物品の購入やサービス提供等に多くの契約先を利用しており、地域資源の積極利用に取り組んでいる。								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	社内業務の一環として、1年に1度、当社の業務に係る法令を全て洗い出し、従業員全員への周知徹底と順守義務を教育している。																16	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	1ヶ月毎に各営業所から経営者層へ業務報告や情報提供等を行う「月例会」が開催され、会社の経営方針や経営目標を全社員で共有している。								8	9								17
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	法令の洗い出しに関しては、事業所長をはじめ担当部長や役員等、複数でチェックすることで抽出漏れや、順守状況の確認している。																16	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	企業活動の監視部門は、毎月開催されている「月例会」にて評価している。又、環境部門においては、ＩＳＯ事務局において管理している。																16	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	・法令順守に関してのマネジメントはISO事務局が行なっている。 ・安全衛生に関しては、安全衛生推進委員会にて管理している。 ・労働環境に関しては、総務部と労務管理全般を委託している労務管理事務所とが連携しながら整備している。																16	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	経営理念の1つに「私達は常に社会公共に奉仕しよう」を掲げ、地域社会とのコミュニケーションを大切にしながら環境問題や防災協力に取り組んでいる。																16	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	当社が特定している利害関係者のニーズと期待を明確に分析し、当社がそれらの利害関係者に対し、どのような支援ができるかをコミュニケーションを図りながら取り組んでいる。																16	17
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	【予定】BCPの策定									9		11		13 13.1			16	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	平成27年に現在の社長に継承した。								8	9								17

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
　（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
　なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）